

Honesty

那覇西高等学校

校長便り VOL. 32

発行人：校長 名幸 哲

清らかな心と凜とした態度の勇士たち part1

4月より私は、那覇西高校の皆さんに「清らかな心と凜とした態度」を持って欲しいと一貫して言い続けてきました。今日はその見本となる3年生を紹介します。その皆さんは3年6組の根波朝哉君、新本優夢君、平良阜君、野田淑詳君、平良紗彩さんの5名です。彼らが2年生の時、「自分たちができることは何か」を問い詰めていった結果、ゴミ拾いをやろうという事になったそうです。平日は週3日、休日も他団体の企画する各種イベントへの参加、地域の子供達と一緒に活動、また、オンラインゴミ拾い大会に出場する等、幅広い活動を行ってきました。現在は入試のため、活動を休止していますが、根波朝哉君からは「僕たちの活動がここで終わるのではなく、後輩達にも是非繋がって欲しい」という泣ける言葉をいただきました。「清らかすぎる～」那覇西高校にはこんな素敵な先輩達がたくさんいるのです◎



清らかな勇士5人組

「俺たちにできること」勇士たち part2

次に紹介するのは新聞にも掲載された3人組と1人で地道にゴミ拾いを続ける3年生。3年9組の村山倅輝君、奥濱玲亜利君、銘苅裕成君、と3年5組の仲村渠圭君の4人。村山君ら3人はサッカー部Vへの験担ぎとして10月からゴミ拾いの活動を始めました。3人はハンドボール部で県高校総体では決勝戦で敗れており、悔しい気持ちを人一倍知っているだけに、サッカー部Vへの「想い」は熱いものがありました。残念ながら、サッカー部は負けてしまいましたが、3人の「想い」はサッカー部キャプテン仲村渠君へと伝わり、彼の行動へと繋がっていきました。仲村渠君は登校時の道すがらゴミを拾う活動を続けています♫



凜とした勇士4人組

私達は幸せだから笑うのでない。
笑うから幸せなのだ！

今学期もいよいよ今日で終了です。分散登校や学園祭の中止等、予定どおりにはいかなかった2学期でしたが、皆さんの協力のおかげで、なんとか無事終えることができました。ありがとうございました(*'-*)

さて、人は誰でも悩みをもっています。多かれ、少なかれ、誰でも人には言えない悩みを抱えて生きています。時には辛すぎて「やってられねーな！何で自分だけ..」なんて思うときもありますよね。そんな時、心の底から笑えますか？難しいですよ。こんなブルーなのに、笑えるかって！でも、笑ってみましょうか。嘘でもいいから。笑ってみましょうか。そうすると幸せな気分になれますよ。自分より辛い人は世の中にはたくさんいます。辛い時こそ笑って自分を元気づけてあげてください！

よいお年を！3学期みんなの元気な姿に会えるのを楽しみにしています

